

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

あらゆる価値を解放し、ココロ震える体験を世界に。

売上収益
60億円営業利益
6億円

② 中長期の経営戦略

1. マンガサービスの積極投資

国内外での新規サービス獲得に継続的に取り組み、グローバルビジネスを拡大。大容量データ配信の優位性を活かす。

3. 新規コンテンツ・技術の開発

動画・音楽など多様なコンテンツ配信や地震事前予測サービスなど、社会ニーズに対応した情報コンテンツを拡大。

2. 自社IP創出・制作強化

制作体制強化によりオリジナルヒット作品の供給を増加。他社との差別化確立を目指す。

4. AIを活用した制作事業展開

出版社・取次業者・書店など幅広く受注。AIで効率的かつ高品質な開発を実施。

③ 対処すべき課題

① システム技術の強化

- ・1人当たりデータ配信量増加への対応
- ・ユーザー数増加への対応
- ・IoTデバイス等新デバイスへの技術開発

② 自社IP創出と契約実現

- ・オリジナルヒット作品供給の増加
- ・新規コンテンツホルダーとの契約獲得
- ・画像配信に加え動画・音楽分野の展開

③ 海外事業展開・新規事業創出

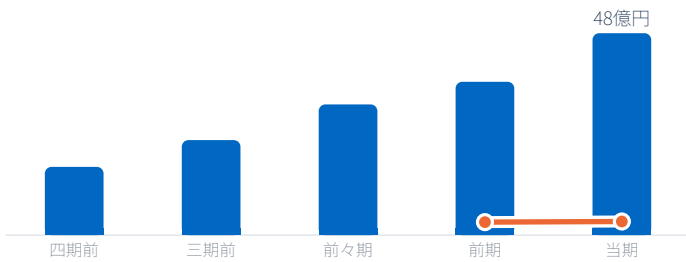
- ・グローバル市場での業務体制強化
- ・日本コンテンツの翻訳・配信プラットフォーム構築
- ・変化する市場環境への対応と技術キャッチアップ

面接で使えるポイント

- ・5G商用化後のトラフィック増加で、大容量データ配信の優位性が高まる中での事業展開を検討している点
- ・2026年7月期に売上60億円・営業利益6億円を目指す成長戦略とグローバル展開の実現性
- ・電子書籍市場が2024年度6,703億円から2029年度8,000億円弱へ拡大予測される中での競争力確保戦略

証券コード 4446

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
情報通信・サービス業界に属する上場企業で、直近期の連結売上は48億円

主力事業・セグメント

・情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
48億円営業利益率
6.8%財務健康度
43点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 40.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
521万円

情報・通信業内 529位/592社

平均年齢
32.8歳

情報・通信業内 552位/593社

平均勤続
2.1年

情報・通信業内 581位/593社

女性管理職
37.5%

情報・通信業内 25位/373社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

